



2015年7月15日(水)

1

第55期(2016年3月期) 第1四半期決算説明会

(2015年4月1日～2015年6月30日)

常務取締役	営業本部長	山本 幸雄
経営企画部	広報課	山下 洋

HOGY MEDICAL Co., Ltd.

将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

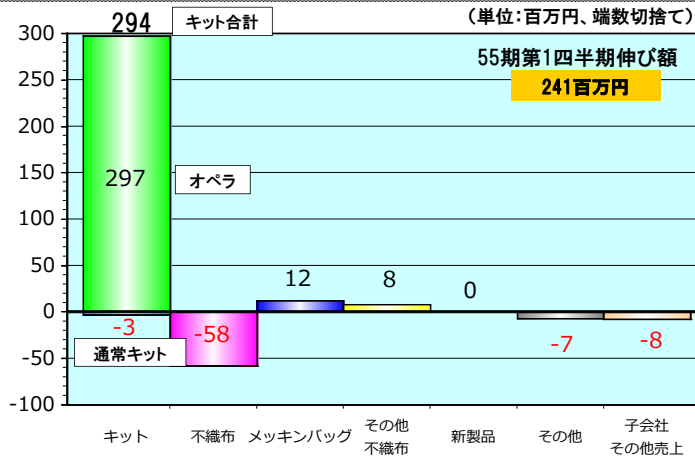
-本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

売上高の詳細と通期の見通し

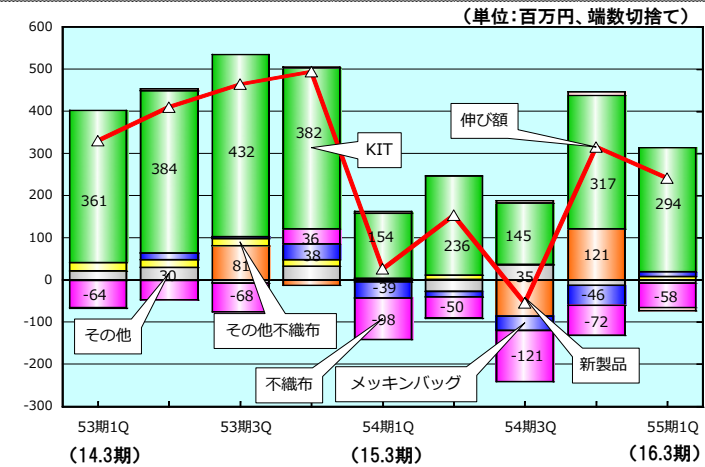
第55期(2016年3月期)第1四半期売上高

単位:百万円 切捨て	15.3 54期1Q実績		16.3 55期1Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	増減率
キ ッ ト	4,425	52.7%	4,719	54.6%	294	106.7%
不 織 布	2,473	29.4%	2,414	27.9%	△58	97.6%
メ ッ キ ン バ ッ グ	638	7.6%	651	7.5%	12	102.0%
そ の 他 不 織 布	341	4.1%	349	4.0%	8	102.4%
新 製 品	16	0.2%	17	0.2%	0	103.6%
そ の 他	482	5.7%	474	5.5%	△7	98.4%
子 会 社 そ の 他 売 上	20	0.2%	12	0.1%	△8	60.3%
合 計	8,398		8,639		241	102.9%

第55期(2016年3月期)第1四半期 主な製品の売上高伸び額

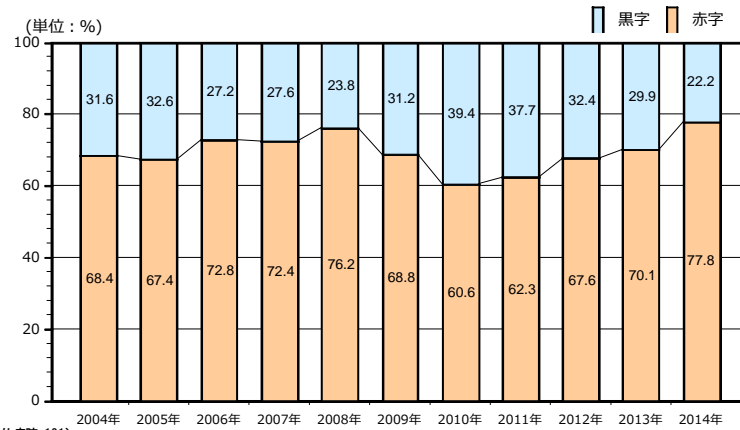


第55期(2016年3月期) 四半期別売上高伸び額の内訳



6月1ヶ月分の総損益差額からみた 黒字・赤字病院の割合

市場環境



資料：全国公私病院連盟調査より
データ：調査回答病院平均

病院数：645病院
(自治体病院：358、その他の病院：186、私的病院：101)

- 診療報酬改定の影響を受け各医療施設ごとに対策を実施
- 地域包括医療ケアの影響で中小病院の急性期病床が減少し、大病院への集約化！
- オペラマスター契約病院のオペ数は前年比1.8%増と前年の伸び率と変化なし
- 前年度赤字病院が大きく増加し、病院の経営状況は厳しさを増した

オペラマスター進捗状況

売上高 :3,158百万円(+297百万円:110.4%)

55期1Q契約件数:

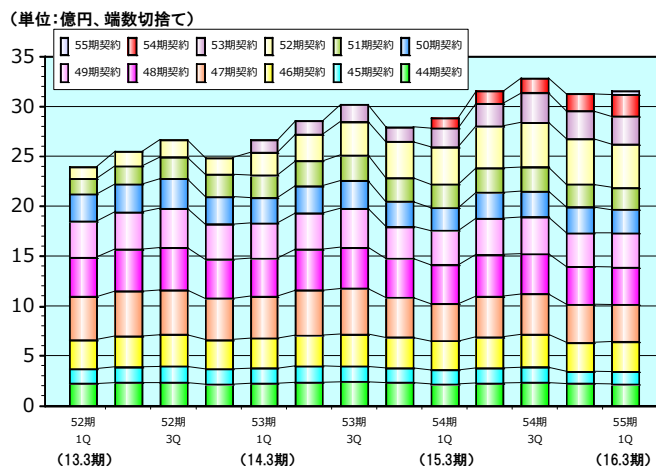
新規:11件

- DPC II群病院: 3件
- DPC III群病院: 7件
- 区分外 : 1件

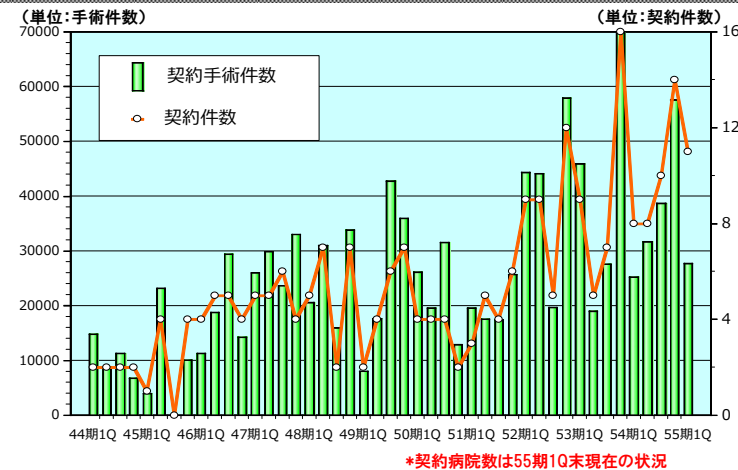
解約:3件

累計契約件数:250件

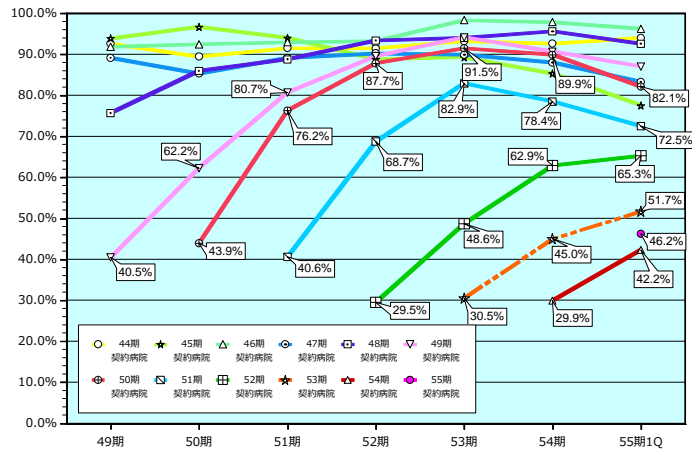
オペラマスター売上高推移



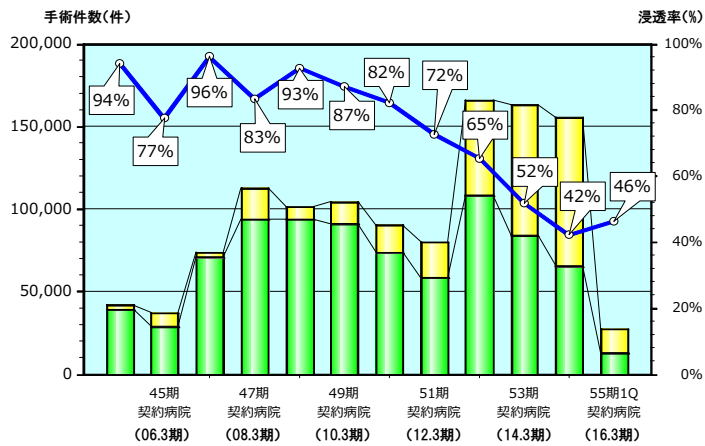
オペラマスター契約の件数と手術数推移



オペラ契約病院 浸透率推移



オペラマスター浸透率・手術件数(契約期別)



*契約、解約病院数は55期1Q末現在の状況

55期(2016年3月期)第1四半期 売上高のポイント

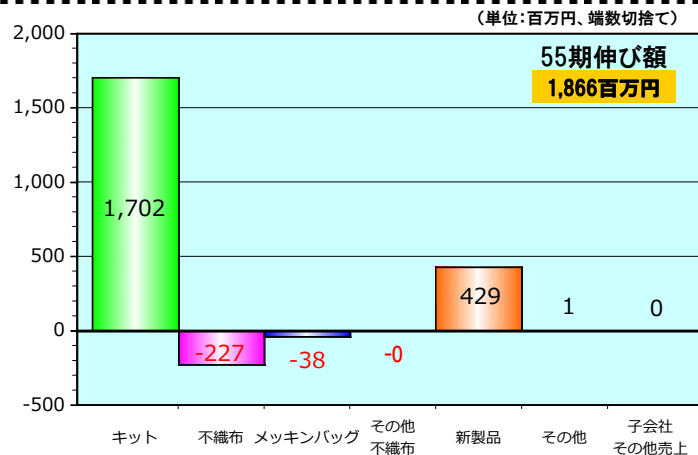


- オペラマスター前年比110.4%の成長
⇒直近契約病院の順調な立ち上がり
- 新規オペラマスター獲得件数:11件
(DPC II 群病院:3件)
- 新製品は販売時期のずれにより、第1四半期の業績への貢献なし
⇒EMARO8月発売や第3四半期に手術管理システム2件の販売などで挽回予定
- 不織布はキット製品へ置換

第55期(2016年3月期)通期売上高計画

単位:百万円 切捨て	15.3 54期実績		16.3 55期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	増減率
キ ッ ト	18,878	53.6%	20,580	55.5%	1,702	109.0%
不 織 布	10,011	28.4%	9,783	26.4%	△227	97.7%
メ ッ キ ン バ ッ グ	2,669	7.6%	2,630	7.1%	△38	98.6%
そ の 他 不 織 布	1,451	4.1%	1,450	3.9%	△0	100.0%
新 製 品	177	0.5%	607	1.6%	429	342.0%
そ の 他	1,963	5.6%	1,965	5.3%	1	100.1%
子会社その他売上	85	0.2%	86	0.2%	0	100.4%
合 計	35,234		37,100		1,866	105.3%

第55期(2016年3月期) 主な製品の売上高増減額



第55期(2016年3月期)売上の施策

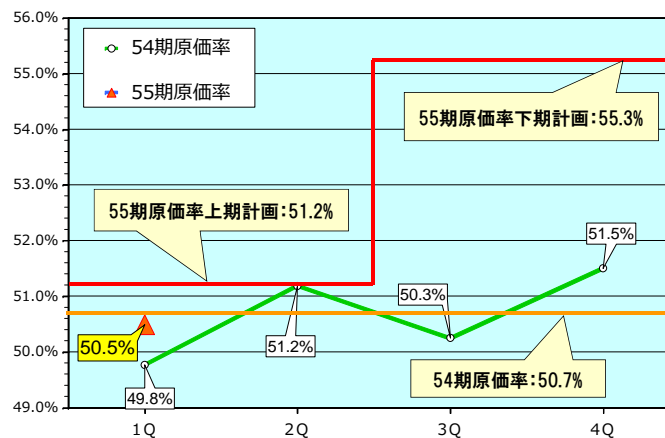
- 既存製品と新製品で増収
- プロダクトチームによるオペラマスターの立上げ促進と新製品販売の強化
- DPC病院のⅠ群、Ⅱ群、Ⅲ群上位施設へのオペラマスター提案強化
- セミナーや学会活動の強化
- 新製品の拡販
 - EMARO 8月上市
 - 第3四半期に手術管理システム2件売上計上予定
- リニューアルキット製品のテスト運用を開始

利益の詳細

第55期(2016年3月期)第1四半期 損益計算書

単位:百万円 切捨て	15.3 54期1Q実績		16.3 55期1Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	増減率
売上高	8,398		8,639		241	102.9%
売上原価	4,179	49.8%	4,361	50.5%	182	104.4%
売上総利益	4,218	50.2%	4,277	49.5%	58	101.4%
販売費及び一般管理費	2,210	26.3%	2,130	24.7%	△80	96.3%
営業利益	2,007	23.9%	2,147	24.9%	139	106.9%
営業外損益	8		47		39	
経常利益	2,016	24.0%	2,195	25.4%	178	108.9%
特別損益	△4		2		7	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,317	15.7%	1,491	17.3%	173	113.2%
EPS	83.78円		94.83円			

原価率推移



第55期(2016年3月期)第1四半期 原価、販管費 分析

原価率: 前年比 0.7%増加

- 海外取引の際の円安影響
- たな卸資産の評価の影響

販管費: 前年比 -80百万円

- 人件費 -85百万円

設備投資: 2,417百万円(前期比:1,921百万円増)

償却: 680百万円(前期比:52百万円増)

- 原価 : 429百万円(前年比:20百万円増)
- 販管費 : 251百万円(前年比:32百万円増)

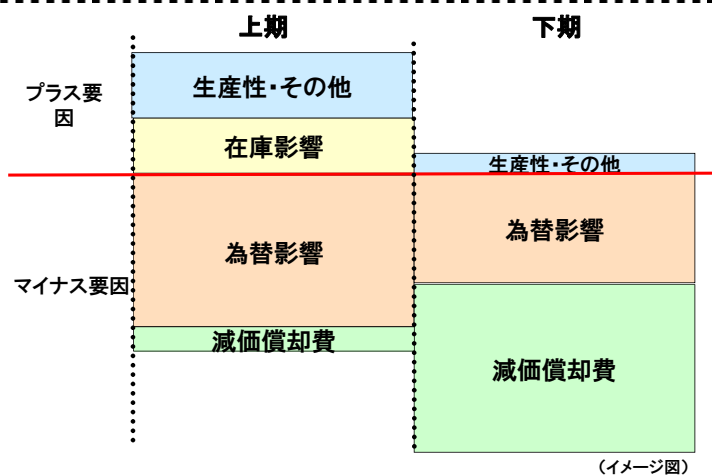
通期見通しについて

第55期(2016年3月期)損益計算書

原価率増減要因

第55期(2016年3月期)
原価、販管費分析

単位:百万円 切捨て	15.3 54期実績		16.3 55期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	増減率
売上高	35,233		37,100		1,866	105.3%
売上原価	17,855	50.7%	19,760	53.3%	1,904	110.7%
売上総利益	17,378	49.3%	17,340	46.7%	△38	99.8%
販売費及び一般管理費	8,872	25.2%	9,050	24.4%	177	102.0%
営業利益	8,505	24.1%	8,290	22.3%	△215	97.5%
営業外損益	262		130		△132	
経常利益	8,768	24.9%	8,420	22.7%	△348	96.0%
特別損益	△89				89	
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,659	16.1%	5,500	14.8%	△159	97.2%
E P S	359.81円		349.68円			



原価率: 前年比 2.6%増加

- 新工場建屋取得による償却費の増加
- 海外取引による為替の影響
- 生産数量増加による生産性の改善

販管費: 前年比 +177百万円

- 減価償却費 +117百万円

設備投資: 8,300百万円(前期比:6,782百万円減)

- 新工場投資額:7,200百万円

償却: 3,429百万円(前期比:720百万円増)

- 原価 :2,360百万円(前年比:602百万円増)
- 販管費 :1,069百万円(前年比:117百万円増)

新工場進捗状況



新工場計画

	53期 (14.3期)	54期 (15.3期)	55期 (16.3期)	56期 (17.3期)	57期 (18.3期)	58期 (19.3期)	59期 (20.3期)	60期 (21.3期)
建 物	→							
生産システム			→		稼働開始 →			
機 械 設 備	→							
新 工 場 設備投資金額	5,100	12,681	7,200	4,340	1,470			
減 価 償 却 費 (新工場のみ)			700	2,420	3,550	3,390	2,850	2,440

第55期(2016年3月期) 第1四半期決算説明会

(2015年4月1日～2015年6月30日)

常務取締役	営業本部長	山本 幸雄
経営企画部	広報課	山下 洋